

Aerosol Generator AGK-2000

エアロゾル発生器 AGK-2000

- 溶液、懸濁液や清浄な液の噴霧（例: NaCl, KCl）
- 安定した濃度発生（3-10LPM）
- 異なる濃度の溶液を発生可能
- サイクロンにより再現性のある粒径分布を発生
- 長期的な発生にも対応
- オプションとして、
 - 圧搾空気ドライシステム（図4参照）
 - 10barまでの耐圧性
 - 放電装置（図4参照）をご用意できます。



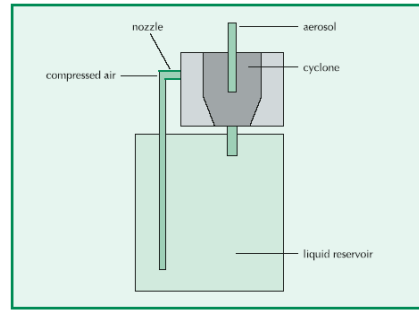
応用

- フィルターテスト
 - フィルターメディアの試験
 - 15 μ mまでのKCl粒子と共にISO/TS 11155-1（車両用フィルター）に則った試験（ASHRAE参照）
- トレーサブル粒子の発生
- エアロゾル研究

原理

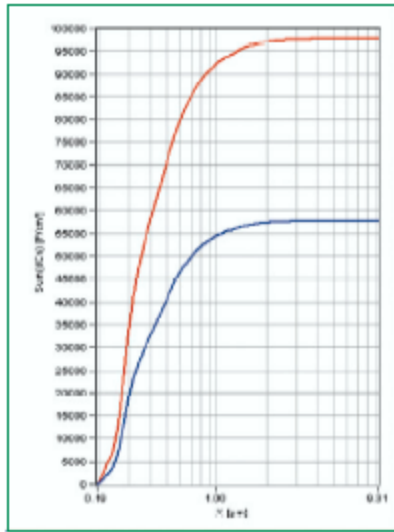
PALAS社によって開発されたバイナリーノズルを経てエアロゾルが発生されます。バイナリーノズルにより詰まることなく粒子が噴霧されます。発生された粒子はサイクロンに入り、大きな液滴を取り除きます。通常の慣性分別器では(例:サイクロン)体積流量を変えさせると濃度、粒径分布などが変わってしまいますが、AGK-2000内部のサイクロンは正確に分別を行います。

図1: AGKの構成図 →



計測データ

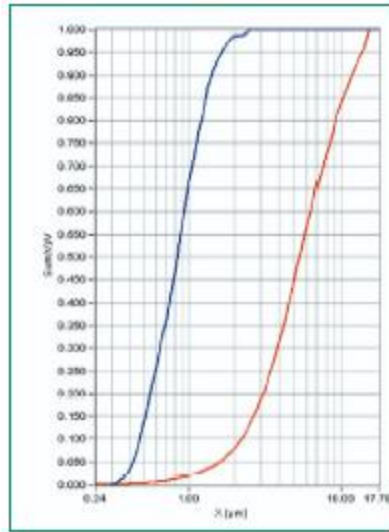
発生させる粒子の種類、溶液に溶解されているサンプルの濃度により粒径分布と濃度は異なります(計測機器: Welas system)。



DEHS

white oil

図2: DEHSとwhite oil (パラフィンオイル)の粒径比較



solution concentration
20%
0,15%

図3: 溶液中の溶解濃度別の粒径比較 (KCl粒子)

仕様と追加オプション

仕様

- 発生粒子径: 粒子の種類に依存(15µ mまで)。
- 最大粒子発生量: 10E7個/ccまで
- 発生粒子種類: 溶液、懸濁液など(例: NaCl, KCl)
- 発生時間: 最大8時間
- 発生流量: 3-10LPM

上記以外の仕様についても承ります。

仕様は予告なく変更されることがあります。

追加オプション

ドライシステム

乾燥した圧搾エアを供給する事でよりドライな粒子を発生できます。(供給エアは調整可能(約6-20LPM))

AGK2000はフィルター測定装置であるMFP3000などにも利用されております(図4)。



図4: AGK-2000とドライシステム(MFP-3000Sの一部)

Dylec 東京ダイレック株式会社

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1 内藤町ビルディング
TEL 03-3355-3632 FAX 03-3353-6895 (代表)
TEL 03-5367-0891 FAX 03-5367-0892 (営業部)

TOKYO DYLEC CORP.

西日本営業所 〒601-8027 京都市南区東九条中御霊町53-4-4F
TEL 075-672-3266 FAX 075-672-3276